学校番号	1001

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	中級英語演習	2	第２学年	英語総合問題集 Elixir 3 （啓隆社） 英単語ターゲット 1400 （旺文社）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年次に学んだ英語の音声、語彙、表現、文法等の理解をさらに深め、実際のコミュニケーションで適切に活用できる技能を高めるための選択科目です。
・英文法問題や基礎的な長文読解問題に取り組みます。そこで学ぶことが実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習しましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、地域、学校など直接自分に関連した領域で頻繁に使われる語彙や表現を聞き取ることができる。 ・短く、はっきりとした簡単なメッセージやアナウンスをおおむね聞き取ることができる。	・やや複雑な文章の要点をとらえることができる。 ・簡単でやや長い文章(説明・評論・随筆など)を正確に読むことができる。 ・簡単な説明(広告・メニュー・予定表など)や簡単で短い文章を読んで、情報を正確にとらえることができる。	・ごく身近な社交的なやり取りをすることができる。	・絵や写真など視覚的補助を利用しながら、簡単な語や基本的な表現を用いて、日常的な事柄について簡潔に説明することができる。	・簡単な語や基本的な表現を用いて、必要のある事柄についてある程度まとまりのある文(短いメモ・メッセージ・手紙など)を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の音声、語彙、表現、文法等の理解を深める。それらの知識を、目的や場面、状況等に応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	目的や場面、状況等に応じて、英語の書き手や話し手の意図等の要点や詳細を的確に理解している。また、それらを活用して、目的や場面、状況等に応じて書き言葉および話し言葉の英語で適切に表現や伝達をしている。	主体的、自律的に英語を用いるとともに、読み聞きした内容や言語的知識を通じて得た情報や異文化への理解を活かし、聞き手や読み手に配慮したコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	UNIT 1-3	聞くこと	a: 英語の音声の特徴（リズム・イントネーション）を理解している。 b: 数字やものの位置関係について、視覚情報などを参考にしながらおおまかな情報を聞き取っている。対話を聞いて必要な情報を判断し、聞き取っている。 c: 数字やものの位置関係について、視覚情報などを参考にしながら、おおまかな情報を聞き取ろうとしている。対話を聞いて必要な情報を聞き取ろうとしている。	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 時制を表す表現、助動詞の意味や働きを理解している。 b: 身近な事柄（世界遺産や睡眠、大切なもの）に関して英語で書かれた説明を読んで概要を捉えている。 c: 身近な事柄（世界遺産や睡眠、大切なもの）に関して英語で書かれた説明を読んで概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 時制を表す表現、助動詞の意味や働きを理解している。 b: 身近な事柄（行ったことがある世界遺産、または行ってみたい世界遺産、自分の大切なもの）について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。 c: 身近な事柄（行ったことがある世界遺産、または行ってみたい世界遺産、自分の大切なもの）について、簡単な語句や基本的な表現を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 時制を表す表現や助動詞の特徴やきまりに関する事項を理解している。身近なものや自分のことを紹介するために必要な書く技能を身に付けている。 b: 身近な事柄（行ったことがある世界遺産、または行ってみたい世界遺産、自分の大切なもの）について、簡単な語句や基本的な表現を用いて書いている。 c: 身近な事柄（行ったことがある世界遺産、または行ってみたい世界遺産、自分の大切なもの）について、主体的に書こうとしている。	ライティング課題 （スピーキング 原稿）
	中間考査			
	UNIT 4-7	聞くこと	a: 語の強勢について理解している。イギリス英語の発音の特徴について理解している。 b: 道案内を聞いて、視覚情報などを参考にしながら目的地の場所を聞き取っている。対話や指示、説明を聞いて、必要な情報を判断し、記号や略語を使いながら表にまとめている。 c: 道案内を聞いて、視覚情報などを参考にしながら目的地の場所を聞き取ろうとしている。対話や指示、説明を聞いて、必要な情報を記号や略語を使いながら表にまとめようとしている。	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 受動態や不定詞、動名詞の意味や働きを理解している。 b: 多様な意見がありうる話題（空き家が社会に利益をもたらす方法、宇宙エレベーターによる旅行、インターネット検索を利用することで地球を救える方法）について英語で書かれた説明を読んで、概要を捉えている。 c: 多様な意見がありうる話題（空き家が社会に利益をもたらす方法、宇宙エレベーターによる旅行、インターネット検索を利用することで地球を救える方法）について英語で書かれた説明を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 相槌を打ったり、聞き直したりする等、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。語の強勢について理解している。 b: 多様な意見がありうる話題（空き家が社会に利益をもたらす方法、宇宙エレベーターによる旅行、インターネット検索を利用することで地球を救える方法）について、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合っている。 c: 多様な意見がありうる話題（空き家が社会に利益をもたらす方法、宇宙エレベーターによる旅行、インターネット検索を利用することで地球を救える方法）について、聞き手に配慮しながら主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	スピーキング テスト

		書くこと	a: 受動態や不定詞、動名詞の形式や意味、使い方を理解している。多様な意見がありうる話題について、自分の意見を伝えるために必要な書く技能を身に付けている。 b: 多様な意見がありうる話題（空き家が社会に利益をもたらす方法、宇宙エレベーターによる旅行、インターネット検索を利用することで地球を救える方法）について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の意見を書くことができる。 c: 多様な意見がありうる話題（空き家が社会に利益をもたらす方法、宇宙エレベーターによる旅行、インターネット検索を利用することで地球を救える方法）について、主体的に書こうとしている。	ライティング課題 （スピーキング原稿） 定期考査 （ライティング）
	期末考査			
後期	UNIT 8-11	聞くこと	a: 分詞や関係詞が表す意味や働きを理解している。 b: 人物の行動や特定の話題に関する意見、主張を聞いて、おおまかな情報を聞き取っている。英語による講義の一部を聞き、その情報をまとめている。 c: 人物の行動や特定の話題に関する意見、主張を聞いて、おおまかな情報を聞き取ろうとしている。英語による講義の一部を聞き、その情報をまとめようとしている。	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 分詞や関係詞が表す意味や働きを理解している。 b: クラゲが人間の寿命を延ばす方法、デトロイトの財政復活、パッチ・アダムズの医療方法に関する説明や物語文を読んで、概要を捉えている。 c: クラゲが人間の寿命を延ばす方法、デトロイトの財政復活、パッチ・アダムズの医療方法に関する説明や物語文を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 分詞や関係詞が表す意味や働きを理解している。 b: 身近な事柄（生き物や医療等）について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。 c: 身近な事柄（生き物や医療等）について、簡単な語句や基本的な表現を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 分詞や関係詞が表す意味や働きを理解している。身近な事柄（生き物や医療等）について、伝えるために必要な書く技能を身に付けている。 b: 身近な事柄（生き物や医療等）について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の意見を書いている。 c: 身近な事柄（生き物や医療等）について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、自分の意見を書こうとしている。	ライティング課題 （スピーキング原稿）
	中間考査			
	UNIT 12-15	聞くこと	a: イギリス英語の発音の特徴について理解している。比較や仮定法が表す意味や働きを理解している。 b: 対話や意見、主張を聞き、要点を理解している。英文を聞いて、必要な情報を判断し、記号や略語を使いながら表にまとめている。 c: 対話や意見、主張を聞き、要点を理解しようとしている。英文を聞いて、記号や略語を使いながら表にまとめようとしている。	小テスト （リスニング）
		読むこと	a: 比較や仮定法が表す意味や働きを理解している。 b: FSC 認証の目的、マララ・ユスフザイの女子教育の支援、ユニバーサルデザインの原則についての説明や物語文を読んで、概要を捉えている。 c: FSC 認証の目的、マララ・ユスフザイの女子教育の支援、ユニバーサルデザインの原則についての説明や物語文を読んで、概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 比較や仮定法が表す意味や働きを理解している。 b: 社会的な話題（環境問題や女子教育、ユニバーサルデザイン）について、比較や関係詞を適切に用いて話している。 c: 社会的な話題（環境問題や女子教育、ユニバーサルデザイン）について、比較や関係詞を適切に用いて話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 比較や仮定法が表す意味や働きを理解している。 b: 社会的な話題（環境問題や女子教育、ユニバーサルデザイン）について、簡単な語句や基本的な表現を用いてまとまりのある文章を書いている。 c: 社会的な話題（環境問題や女子教育、ユニバーサルデザイン）について、簡単な語句や基本的な表現を用いてまとまりのある文章を書こうとしている。	ライティング課題 （スピーキング原稿） 定期考査 （ライティング）
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度